

WING VALLEY

WING

ニュース

協同組合ウイングバレイ

No.103

2024年新年特集号

発行所

協同組合ウイングバレイ

発行責任者

田村寛人

ホームページ

http://www.wingvalley.or.jp/

印刷所

協同組合ウイングバレイ

柳本印刷株式会社

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康に新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もウイングバレイをどうぞよろしくお願ひ申し上げます。令和6年（2024年）は辰年で、動物にあてはめると「龍」になります。そこで「龍」になりまして、辰年や龍にまつわる出来事、トビックや豆知識を紹介します。新春の話題にでもご活用ください。

「辰」の意味や特徴

今年は「辰年」ですが、本来の干支でいうと「甲辰（きのえ・たつ）」になります。干支は「十干（じっかん）」と「十二支」の組合せです。十干とは甲・乙・丙など1から10までの数を数えるための言葉です。十二支は干支は「十干（じっかん）」と「十二支」の組合せです。十干とは甲・乙・丙など1から10までの数を数えるための言葉です。十二支は

辰年は、言葉の意味からこれからの成長をさらに形作っていく年でもあるので、「努力すれば実りやうくなる」ともなっています。

また辰年の「辰」は十二支の中で唯一、架空の生き物「龍（竜）」を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大なる躍動を象徴するものであり、権力の象徴ともされる生き物です。辰年はそのような力溢れるような

ご存じの通り、その年を12種類の動物になぞらえたもので、年の他にも時刻や方角を表すことがあります。今年の干支「甲辰」ですが、それぞれ独自の意味を持っており、それを紹介させていただきます。

まず「甲」ですが、数字でいうと第1位。草木が成長していくことを表す意味があり、どんな勢いを増していくことを表します。木の形が整った「様子を意味しています。

この2つの組合せである「甲辰」には「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった意味合いがあるとされています。

辰年はどんな年

辰年は、言葉の意味からこれからの成長をさらに形作っていく年でもあるので、「努力すれば実りやうくなる」ともなっています。

また辰年の「辰」は十二支の中で唯一、架空の生き物「龍（竜）」を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大なる躍動を象徴するものであり、権力の象徴ともされる生き物です。辰年はそのような力溢れるような

年になりやすく、活気づくような年になると言われています。

辰年生まれの人性格や特徴

さまざまな見解がありますが、まとめる次のような特徴があると言われています。

「1」活動的で行動力のあるリーダータイプ

辰年生まれの基本的な性格としてよく取り上げられるのが、活発で好奇心旺盛な行動力を兼ね備えているところ。また素直で、人間的な性格と人間的な素直さを持つことからリーダーを任されることも多いという特徴があります。

「2」プライドが高く負けず嫌いだ

リーダーシップがあり、周りを引っ張っていく資質がある一方で、プライドが高く妥協を嫌う性格から人と衝突することが少なくないようです。

普段はおおらかでいい人なのに、スイッチが入ると徹底的に人と争って勝ちに行こうとするといった印象を持たれることもしばしばあるようです。

龍（竜）にまつわる言葉

龍（竜）にまつわる言葉、慣用語、諺を簡単にまとめてみました。

校の組織）理事長の文谷元信／岡山工業高校校長にも会いました。最近岡山県自動車関連企業ネットワーク会議にも参加いただき、交流していただいています。県内就職を斡旋していただくためには重要で。

女性経営者の集いであるレディース中央会（各地中小企業団体中央会の女性部会との部会）の全国大会が昨年11月、岡山で開催されました。岡山市／大森雅夫市長はじめ多数の来賓を迎え、盛大な大会になりました。主役は岡山県内におけるW／Vの位置づけが理解できます。

昨年、クレファクト株式の約70％をヒルタ工業が取得し、以前W／V全社が関わっていた米国イリノイ州（Eagle Wings Industries（EWI）とWings Industries（EWI）がアステアから事業譲渡されました。

この20年程を見ても、W／V内で「自動車産業の縮図」のような合従衡衛が起きています。

2003年オーステム工業・新興製作所・享栄工業が合併しアステアがスタート、同年ヒルタ工業は陽南工業と、翌

うに、強いものが一層勢いを得ること。また、こころや時機を得て大いに活躍する。類語に「竜が雲を得る如し」「竜に翼を得たる如し」というものがある。

「竜」は竜の絵、最後は瞳を入れたところ、竜が天に昇ったという故事から「竜竜点晴」は大事な仕上げを意味する。

「竜竜点晴」を欠いた状態は、肝心なところが欠けていて完璧なものになっていないことから、ほぼ完璧だが完全ではないことを「竜竜点晴を欠く」というようになった。

龍（竜）にまつわる言葉、慣用語、諺を簡単にまとめてみました。

年100％子会社ヒルタ化成と合併しました。

2003年享栄工業機械事業部は享栄エンジニアリングとなり、同社は2022年日本共創プラットフォームの子会社、テルミックスになりました。

2005年には山陽ブレーキ工業・曙ブレーキ・ヒルタ・三菱自動車の出資）と山陽ハイドリック工業（曙ブレーキ・浅越機械製作所・山陽ブレーキ・ヒルタの出資）が合併し、曙ブレーキ山陽製作になり、同社は2014年曙ブレーキ工業100％子会社になりました。

クレファクトの場合、2018年創業家の難波順一氏からファンド会社に売却されてから5年後、ヒルタ工業が取得しました。

またEWI設立当初はW／V全社が出資（日本EWI経由で出資）し、協同組合による海外展開として紹介されていきました。その後、W／V事業の見直しの結果、アステア子会社となったEWIが昨年11月、Eagle Wings Industries（EWI）に事業譲渡されました。小生がEWIに関わっていた時代の終わりころに「Eagle Wings」との取引が始まったことを思い出します。またアステア／辻模会長兼社長は三菱自動車調達本部やMMA（米国三菱自動車）調達部長を経験し、

長年EWIに関わっていた決断です。特別な感慨があるものと推察します。

三菱自動車が米国生産から撤退し、他の客先に展開され、米国で通用する実力ある会社だからこそ引き継がれたものと思います。

このようにW／V内企業でも環境変化により、それぞれが生き残るため、変革を進めてきました。今後ともこのような変化が起きることは想定されますが、他社に迷惑をかけず、それぞれの道を進められることは立派なこと。商工中金岡山支店の取引先の会である中金会の会長に昨年7月就任しました。これはW／Vが岡山支店の重要な取引先との協同組合であることを示しています。協同組合とその構成員に限定して取引する政府系金融機関である商工中金には組合創設以来、いろいろな場面で支援していただきました。

小生は昨年1月、中小企業庁での「商工中金完全民営化に向けて」の意見陳述を取引先として行いましたが、他にも県内他の協同組合を指導する岡山県中小企業団体中央会、全国の各地に散らばっていた工場が工場団地に集団化した工場団地協同組合の連合会、商工中金経営審議会委員とそれぞれ立場で商工中金と関わっています。

これらはすべてW／Vにとって重要なことだと思います。今年もいろいろなことが起きるものと思いますが、皆様の協力をいただきますよう宜しくお願いします。

WING VALLEY

WING

ニュース

協同組合ウイングバレイ

No.103

2024年新年特集号

発行所

協同組合ウイングバレイ

発行責任者

田村寛人

ホームページ

http://www.wingvalley.or.jp/

印刷所

協同組合ウイングバレイ

柳本印刷株式会社

WING VALLEY

WING

ニュース

協同組合ウイングバレイ

No.103

2024年新年特集号

発行所

協同組合ウイングバレイ

発行責任者

田村寛人

ホームページ

http://www.wingvalley.or.jp/

印刷所

協同組合ウイングバレイ

柳本印刷株式会社

「辰」の意味や特徴

今年は「辰年」ですが、本来の干支でいうと「甲辰（きのえ・たつ）」になります。干支は「十干（じっかん）」と「十二支」の組合せです。十干とは甲・乙・丙など1から10までの数を数えるための言葉です。十二支は

辰年は、言葉の意味からこれからの成長をさらに形作っていく年でもあるので、「努力すれば実りやうくなる」ともなっています。

また辰年の「辰」は十二支の中で唯一、架空の生き物「龍（竜）」を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大なる躍動を象徴するものであり、権力の象徴ともされる生き物です。辰年はそのような力溢れるような

ご存じの通り、その年を12種類の動物になぞらえたもので、年の他にも時刻や方角を表すことがあります。今年の干支「甲辰」ですが、それぞれ独自の意味を持っており、それを紹介させていただきます。

まず「甲」ですが、数字でいうと第1位。草木が成長していくことを表す意味があり、どんな勢いを増していくことを表します。木の形が整った「様子を意味しています。

この2つの組合せである「甲辰」には「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった意味合いがあるとされています。

辰年はどんな年

辰年は、言葉の意味からこれからの成長をさらに形作っていく年でもあるので、「努力すれば実りやうくなる」ともなっています。

また辰年の「辰」は十二支の中で唯一、架空の生き物「龍（竜）」を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大なる躍動を象徴するものであり、権力の象徴ともされる生き物です。辰年はそのような力溢れるような

年になりやすく、活気づくような年になると言われています。

辰年生まれの人性格や特徴

さまざまな見解がありますが、まとめる次のような特徴があると言われています。

「1」活動的で行動力のあるリーダータイプ

辰年生まれの基本的な性格としてよく取り上げられるのが、活発で好奇心旺盛な行動力を兼ね備えているところ。また素直で、人間的な性格と人間的な素直さを持つことからリーダーを任されることも多いという特徴があります。

「2」プライドが高く負けず嫌いだ

リーダーシップがあり、周りを引っ張っていく資質がある一方で、プライドが高く妥協を嫌う性格から人と衝突することが少なくないようです。

普段はおおらかでいい人なのに、スイッチが入ると徹底的に人と争って勝ちに行こうとするといった印象を持たれることもしばしばあるようです。

龍（竜）にまつわる言葉

龍（竜）にまつわる言葉、慣用語、諺を簡単にまとめてみました。

逆鱗に触れる（げきりんにつれる）

（目上の方の）触れてはならないものに触れ、相手を怒らせてしまうこと。

竜のあごの下には逆鱗が生えた鱗があり、これに触れると激しく怒り、荒れ狂うとされている。

・竜門（りゅうもん）

「竜門」というりゅうもん（龍門）は中国黄河の上流にある急流で、ここをさかのぼることのできる鯉は竜になるという故事から、立身出世の関門のこと。鯉のぼりの由来にもなっています。

・竜頭蛇尾（りゅうとうだび）

最初は勢い盛んであったものが、最後の方ではすっかり勢いをなくしているさまを意味する表現。

・竜の水を得る如し（りゅうのみずをえることし）

竜が水を得て昇天するよう

うに、強いものが一層勢いを得ること。また、こころや時機を得て大いに活躍する。類語に「竜が雲を得る如し」「竜に翼を得たる如し」というものがある。

「竜」は竜の絵、最後は瞳を入れたところ、竜が天に昇ったという故事から「竜竜点晴」は大事な仕上げを意味する。

「竜竜点晴」を欠いた状態は、肝心なところが欠けていて完璧なものになっていないことから、ほぼ完璧だが完全ではないことを「竜竜点晴を欠く」というようになった。

龍（竜）にまつわる言葉、慣用語、諺を簡単にまとめてみました。

年100％子会社ヒルタ化成と合併しました。

2003年享栄工業機械事業部は享栄エンジニアリングとなり、同社は2022年日本共創プラットフォームの子会社、テルミックスになりました。

2005年には山陽ブレーキ工業・曙ブレーキ・ヒルタ・三菱自動車の出資）と山陽ハイドリック工業（曙ブレーキ・浅越機械製作所・山陽ブレーキ・ヒルタの出資）が合併し、曙ブレーキ山陽製作になり、同社は2014年曙ブレーキ工業100％子会社になりました。

クレファクトの場合、2018年創業家の難波順一氏からファンド会社に売却されてから5年後、ヒルタ工業が取得しました。

またEWI設立当初はW／V全社が出資（日本EWI経由で出資）し、協同組合による海外展開として紹介されていきました。その後、W／V事業の見直しの結果、アステア子会社となったEWIが昨年11月、Eagle Wings Industries（EWI）に事業譲渡されました。小生がEWIに関わっていた時代の終わりころに「Eagle Wings」との取引が始まったことを思い出します。またアステア／辻模会長兼社長は三菱自動車調達本部やMMA（米国三菱自動車）調達部長を経験し、

長年EWIに関わっていた決断です。特別な感慨があるものと推察します。

三菱自動車が米国生産から撤退し、他の客先に展開され、米国で通用する実力ある会社だからこそ引き継がれたものと思います。

このようにW／V内企業でも環境変化により、それぞれが生き残るため、変革を進めてきました。今後ともこのような変化が起きることは想定されますが、他社に迷惑をかけず、それぞれの道を進められることは立派なこと。商工中金岡山支店の取引先の会である中金会の会長に昨年7月就任しました。これはW／Vが岡山支店の重要な取引先との協同組合であることを示しています。協同組合とその構成員に限定して取引する政府系金融機関である商工中金には組合創設以来、いろいろな場面で支援していただきました。

小生は昨年1月、中小企業庁での「商工中金完全民営化に向けて」の意見陳述を取引先として行いましたが、他にも県内他の協同組合を指導する岡山県中小企業団体中央会、全国の各地に散らばっていた工場が工場団地に集団化した工場団地協同組合の連合会、商工中金経営審議会委員とそれぞれ立場で商工中金と関わっています。

これらはすべてW／Vにとって重要なことだと思います。今年もいろいろなことが起きるものと思いますが、皆様の協力をいただきますよう宜しくお願いします。

WING VALLEY

WING

ニュース

協同組合ウイングバレイ

No.103

2024年新年特集号

発行所

協同組合ウイングバレイ

発行責任者

田村寛人

ホームページ

http://www.wingvalley.or.jp/

印刷所

協同組合ウイングバレイ

柳本印刷株式会社



